



No. **35**

2009.11.15 発行

福岡県宇美町議会

うみ

議会だより



宇美東中学校 九州大会(8月22日) **金賞**

全国大会(10月24日) **銀賞**

平成20年度 決算認定 ④

9
月
定
例
会

補正予算 6億3,057万円追加 ②

追跡 あれはどげんなっとなりますと? ⑤

一般質問 ここが聞きたい8人が登壇 ⑥

委員会活動報告 ⑩

例会

平成21年度 補正予算

歳入歳出それぞれ6億3,057万円を追加し 予算総額98億4,618万円 一般会計（全員賛成）

今回の補正は、国の平成21年度当初及び第1次補正予算において措置された、地域活力基盤創造交付金、地域活性化・経済危機対策臨時交付金、子育て応援特別手当及び学校情報通信技術環境整備事業補助金、特定公害復旧認定事業、7月の豪雨災害復旧事業に係る対象事業並びに地方債の補正です。

（政権交代により見直し、凍結が予想されています。）

農林水産業費・商工費・教育費

- 粕屋カントリーエレベーター更新事業に伴う粕屋農協農業振興事業負担金**122万円**の増額
- 消費者行政の活性化を目的とした福岡県消費者行政活性化基金事業に係る消費者行政推進費**204万円**の増額
- 県道筑紫野・古賀線道路拡幅工事に係る町立桜原小学校用地処分に伴う国庫補助金返還金として**810万円**の増額
- 英語教育改善のため調査研究委託事業に係る英語教育改善調査研究事業費**312万円**の増額



▲カントリーエレベーター（穀物貯蔵庫）

9月7日から18日までの会期で開催されました。

議長報告、町長・教育委員会行政報告がありました。

議案は、人事案1件、協議案10件、条例案2件、議員提出議案1件、補正予算案4件、決算認定案6件の計24件を審議しました。

一般質問は8議員11項目の質問がありました。

議員提出議案 （宇美町議会委員会条例の一部改正）

- 次の一般選挙（平成22年2月）から議員の定数が16名から14名に削減されたことに伴い、次のように改正を行った。
 - ・常任委員会を3委員会から2委員会へ
 - ・議会運営委員会を6名から5名へ

（現行）

総務常任委員会	6名
厚生常任委員会	5名
建設常任委員会	5名
議会運営委員会	6名

（改正後）

総務文教常任委員会	7名
厚生建設常任委員会	7名
議会運営委員会	5名

※次の一般選挙以後の最初の議会から施行。

総務費・民生費

- 昨年からの景気低迷の影響により町税過誤納還付金**358万円**の増額
- 障害者自立支援給付費等の国庫・県支出金返還金**488万円**の増額
- 子育て応援特別手当支給事務に関わる経費として**4,587万円**の増額

土木費

- 国庫補助・地域連携推進事業として町道早見～障子岳線舗装打替工事**3,400万円**の増額
- 財団法人宇美町地域コミュニティー・センター補助金**480万円**の増額
- 町道早見2号線の道路冠水防止調査業務委託料500万円の増額

災害復旧費

- 7月の豪雨災害による農林水産施設災害復旧に係る事業費として農地農業用地施設と林業施設で**2億6,946万円**の増額
- 明治町区集会所運動広場の特定鉱害復旧工事請負費**1,300万円**の増額

9月定

人事案件

- 教育委員会委員の任命
川上 利香氏
任期：平成21年10月1日～平成25年9月30日
※任期満了により再任。

協議案件

- 平成22年1月1日から前原市、糸島郡二丈町及び同郡志摩町が廃され、その区域をもって糸島市が設置されることに伴い、各組合、広域連合及び水道企業団を組織する地方公共団体の数の増減やそれぞれの規約を変更する。
(全員賛成)

条例の改正

- 宇美町営住宅の一部を改正し、老朽化している四時田町営住宅を普通財産に切り替え、その用途を廃止する。
(全員賛成)
- 宇美町国民健康保険の一部を改正し、平成21年10月1日から平成23年3月31日までの間に出産したとき、出産育児一時金を産科医療補償制度に加入の分娩期間で分娩した場合などについては、38万円から42万円の4万円の増額。(未加入は35万円から39万円)
(全員賛成)

国の第1次補正予算で措置された地域活性化・経済危機対策臨時交付金の対象事業費

- 環境・省エネ対応車への更新事業に公用車購入費**990万円**の増額
- 安心・安全の実現事業に町有地内法面崩壊防止工事**2,400万円**の増額
- 昭和町町営住宅防蟻工事**461万円**の増額
- 健康福祉センター屋根塗装改修工事**1,587万円**の増額
- 町道桜原～柳原線歩道整備事業に伴う用地購入費**650万円**の増額及び道路冠水防止調査業務委託料**500万円**の増額
- 消防自動車購入費**1,300万円**の増額
- 下水道緊急通報システム一元管理事業に係る下水道線出金**1,632万円**の増額
- 学校ICT環境整備等事業費**7,001万円**の増額
- 理科教育施設整備費**901万円**の増額
- 宇美町商工会プレミアム付き商品券の追加発行に伴う助成金**200万円**の増額

道路特定財源の一般財源化に伴い新たに創設された地域活力基盤創造交付金・効果促進事業の対象事業費

- 宇美駅前広場防犯カメラ等整備事業、町道防犯灯整備事業、防犯パトロールカー(青パト) 購入事業、農業用水取入施設整備事業(脇の田堰移設)、ポケットパーク整備事業費など**4,208万円**の増額

平成21年 第3回臨時議会

平成21年8月4日開催

宇美町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の改正

平成21年4月1日から施行した一般廃棄物の分別収集の細分化に伴い、もえるごみの排出における住民の環境衛生の向上を図るため。

一般家庭から生じたもえるごみ用指定袋

- (大) 1枚50円 現行
- (小) 1枚30円 現行
- ★(ミニ) 1枚18円 新規作成



もえるごみ(大)
たて約800mm×
よこ約650mm



もえるごみ(小)
約650mm×
約500mm



もえるごみ(ミニ)
約500mm×
約350mm

平成20年度 決算認定

平成20年度各会計決算内訳

(単位:万円)

会計区分		歳入	歳出	差引額	町債(借金)残高
一般会計		98億3,629	95億0,391	3億3,238	108億4,604
特別会計	老人保健	3億2,882	3億1,086	1,796	
	国民健康保険	36億3,753	37億3,425	▲9,672	
	後期高齢者医療	2億6,841	2億5,972	869	
	流域関連公共下水道事業	16億6,717	16億4,276	2,441	95億0,463
事業会計 下水道	収益的	6億3,529	6億2,008	1,521	18億9,088
	資本的	5,078	2億3,345	▲1億8,267	
総額		164億2,429	163億0,503	1億1,926	222億4,155

年度別基金(貯金)と起債(借金)の状況

(単位:万円)

年度	基金(貯金)	起債(借金)	差引額
16	36億6,991	110億7,731	▲74億0,740
17	32億5,874	112億8,351	▲80億2,477
18	23億4,825	115億4,026	▲91億9,201
19	19億6,305	115億0,309	▲95億4,004
20	17億4,811	108億4,605	▲90億9,794

※基金及び起債は、各年度末の残高

(一般会計)

審議内容を
一部抜粋

滞納の対策

「日曜納税窓口」の開設、収納対策に係る徴収・管理班の設置による収納体制の強化等、町税等収納対策本部及び収納事務に携わる職員の努力を評価した。

未納者の一部固定化、累積高額化がみられる。公平負担の原則や財源確保の両面から滞納処分等の強化を図り、税収等を確保しなければならぬ。

さらなる調査・分析により未納者に対する実態に応じた適正な措置を要望した。

財政の見通し

本町の財政状況は、日本経済が低迷する中であって引き続き厳しいものであり、歳入では、自主財源の主要な部分を占める町税は微増したものの、三位一体改革の影響を受けた交付税などは減額が続いている。

歳出については繰出金が毎年増加しており、今後も厳しい行財政運営が予測される。

危機意識をもって、歳入の確保に努力すると共に、事務・事業の合理化や経費の節減等、行政コストの削減に取り組み、住民ニーズに対応した行政サービスを提供できるように切望したい。

あれはどげん なっとりますと?



～ごみ分別の協力をお願いします～

容器包装プラスチックの収集回数を9月から2回で実施できるよう協議を進めていたが、受け入れ先であるリサイクルセンターから、各家庭から出された容器包装プラスチックの中には、「プラマーク」がないプラスチックや汚れた物、食料品などのもえるごみが混入しているため改善の指摘がありました。

7月の分別状況を確認しましたが、もえるごみ34%も混入しており、残念ながらきちんと分別が出来ている状況ではありません。

「容器包装プラスチック」に出せるのは、この「プラ」マークが付いている物に限ります。
汚れが付着している物、臭いがひどい物は、「もえるごみ」で出してください。



宇美志免リサイクルセンターの愛称は「エコロジー」と「リサイクル」から「エコル」に決まりました。

管理啓発棟は、60人収容の研修室や工作室、展示ホールなどがあります。たくさんの方に「エコル」を利用させていただき、環境教育に役に立つセンターにしたいです。

見学のお問い合わせは

宇美志免リサイクルセンター
☎092-692-8275



新型インフルエンザ予防

新型インフルエンザ

「命を守る」万全の対策を

町長：対策本部で迅速に対応

西依 本年5月に初の国内感染が見つかり騒然となった新型インフルエンザ。この時期に死亡者は10人目になった。(9月2日現在) 保育園・幼稚園・小・中学校等における予防対策の現状はどうか。

町長 各施設とも手洗い、うがいの励行、毎朝の健康観察を十分にし、38度以上の発熱があったり、くしゃみ、鼻水等があれば病院等への診断を勧告している。また、学校で20%以上の休校生がいれば学級閉鎖をしている。

西依 基礎疾患(持病)のある人や妊婦さんらは、重症化や死亡の危険が高くなる。町民の「命を守る」視点から流行期に備えどのように取り組むか。

町長 対策本部を設け、関

係各課の連携を図っている。広報うみでも対策方法等の記事を掲載し、今後とも県の指導や国の動向を見て対応していきたい。

西依 各家庭の収入によって、新型ワクチン接種の機会に格差が生じることがないように。また、危機管理の面から対策本部を設置すべきと考えるがどうか。

町長 厚生労働省ではワクチン接種費は、全国一律にしたい考えである。低所得者への軽減策は現在検討されている。



西依 和彦 議員



古賀 ひろ子 議員

古賀 消防庁は全市町村に対し平成21年度末までに避難支援プラン策定を求めている。平成21年7月末九州北部豪雨災害の報告を受けたが、地域の防災力向上を図る取り組みはどこまで進

んでいるのか。避難を手助けする全体プランの策定は。町長 支援プランは、情報伝達体制の整備、災害時要援護者の情報の共有や避難支援の計画の具体化を課題として、一人一人の要援護者に対する複数の支援者を定める具体的な避難支援計画の策定を現在進めている。

古賀 全体計画のほか、災害時に支援が必要な高齢者や障がい者らの名簿の整備状況と個別計画の策定状況は。

町長 本年1月に災害時要

援護者名簿の登録を開始し、町広報の回覧を実施、合計60名の登録となった。関係各課と連携を取り進めている。

古賀 残された任期と課題への挑戦、今後の問題として進退を含め町長の見解を聞きたい。

町長 危険個所の見直しでより安心・安全な町づくりに取り組む。進退については、適切な時期にできるだけ早くはつきりさせたい。



要援護者の避難訓練(山形県庄内町)

避難支援

災害に強い町づくり

町長：安心安全のまちを目指す



小さくとも大切な命です

動物愛護

犬猫の殺処分減少を

町長：飼い主のマナー啓発を

鳴海 福岡は全国でも犬猫の殺処分が多い県である。県の動物愛護推進計画は今後10年で処分数を半減することを目標としている。宇美町も積極的に取り組むべきではないか。

町長 処分数は平成19年と



鳴海 圭矢 議員

18年を比較すると若干少なくなっている。町内では交通事故死した動物も含めると年間約500匹の処分がされてきたことになる。持込みを減らすために、これまで無料であった犬猫の引取りが10月1日より有料になる。

持込みの場所が粕屋保健福祉事務所になり、宇美町では引き取り出ません。動物を飼う以上は、一生飼

い続ける意思をもってもらう。飼い主のマナーについて保健所と共同して広報等で啓発していきたいと思う。

鳴海 一人でも多くの町民にこの事実を知っていただきたい。これからも啓発活動に励んでもらいたい。役場の犬舎は今後どうなるか。

町長 迷い犬などの保護施設として従前の通り残す。

その他の質問

学力テストの結果から何が見えてくるか

地域福祉

認知症の人とともに暮らす

町長：早期治療で進行抑制

垣内京子 議員



垣内 高齢者が生きがいを持って暮らせるように、地域の人がかかわり、住む町をよくすることが認知症予防につながると思われる。これからの高齢化社会に対応するためには、認知症

の取組みが必要不可欠となってくる。町民に対する「認知症」の基礎知識の啓発と早期発見につながる検診時の認知症チェック等の必要性は。

町長 認知症は病気で早期発見、早期治療により軽度認知の進行抑制が検証されている。恥ずかしがらずにちょっとおかしいと気づいたら専門医にかかることや専門医の講演会、広報等で啓発を行う。

垣内 「認知症」予防活動の実施は。

町長 65歳以上を対象に健

康機能評価の生活機能アンケートの結果をもとに保健師、看護師等が対応している。介護予防教室で認知の予防や支援につなげていく。

地域では、いきいきサロンを現在10箇所、12行政区で行われている。

垣内 金銭管理が困難な方への支援などは。

町長 日常生活支援事業として、宇美町社会福祉協議会が援助し、6名の方が制度を利用している。

その他の質問

身近な消費者相談の機能充実を



お元氣な高齢者



小学校のランチルーム



山野 芳則 議員

山野 学校給食法ではその目標に、食事について、正しい理解と望ましい習慣を養うこと、健康の増進、食料の生産・消費について正しい理解に導く、といったことを定めている。

学校教育

調理業務委託に問題はなにか

教育長：現在できる範囲で最も良い方法

食を学び、豊富な食事内容の自校方式が求められるが、現在の委託・弁当給食を自校方式とすることは、近い将来可能か。

教育長 調理は各小学校で行い、おいしく質の良い給食を提供し、現状では最良の方法と考えている。

調理業務の民間委託化は「偽装請負」にあたるこの指摘が全国にある。どう考え、また現状はどうか。

委託契約をし、その上で労働関係ということになるが、条件など適切に処理されていると理解している。

子どもたちの豊かな学校給食を保障するために、財政の効率化を子どもの教育にまでひろげるのはまちはいいではないか。

食育といわれるが、偏食、栄養、カロリーなど、栄養士が子どもたちの発育段階において必要な調理業務に当たっている。子どもたちからも好評である。

その他の質問

所得税法56条廃止は「私の働き分を認めて」

学校教育

農業教育の大切さを

教育長：家庭・地域でも一緒に



藤木 匠 議員

藤木 近年農家より学童に対する苦情が多く、聴き取り調査の結果、れんげ畑の中に瓶・缶や弁当殻などの放置、水田に石や缶を投げ入れたり、水調整板を外したり、水路で水遊び後、石やブロック等を放置など。

現在、学校での農業に関する教育は、また今後の方針は。教育長 学校給食を通じた食育の推進、社会科や総合学習・道徳等の時間を通して農林水産業の重要性、それらに従事する人々の工夫や努力について学び、小学5年生では、稲作実習で田植え・稲刈り・餅つきまでの体験活動を行っている。教育向上県民会議で提案された、子どもたちの県民運動が展開される中で、宇美町では、挨拶運動や声か

け運動を中心に展開し、学校まかせではなく、『家庭や地域でも一緒に、子どもたちを、良い方向に育てよう』という運動を展開している。

農業体験実習においても、形だけの遊びに終わらず、途中の管理なども視野に入れ、農家で働く人々の苦勞に視点を当てた教育を今後行いたい。



稲作実習



藤野 莞嗣 議員

行財政

公債費償還額減じる方法は

町長：それぞれ基準があり難しい

藤野 景気後退による法人税の減収など、町の財政状況は厳しさを増している。地方債を起債する場合の発行基準と制約は、町長 地方自治法では、目的、限度額、起債の方法、利率

藤野 景気後退による法人税の減収など、町の財政状況は厳しさを増している。地方債を起債する場合の発行基準と制約は、町長 地方自治法では、目的、限度額、起債の方法、利率

民間資金の繰延べは、期限を延長すると毎年の返済額は軽減されるが、利子が増えるので、償還期間の繰延べについては今後研究して行く。

及び償還の方法は予算で定めることになっている。
地方債制度は平成18年度から協議制度に移行され、県との協議を経れば、県の同意がなくても発行可能だが、一定の基準を超えると許可が必要となる。
藤野 政府資金と民間等資金の構成比は、町長 地方債残高108億円のうち政府資金は71・9%、地方公共団体融資機構は5・4%、民間の資金は22・7%の構成比となっている。
藤野 臨時財政対策債の内容と、地方債償還期間の繰延べなど公債費を軽減する方法は、

町長 臨時財政対策債は、国の地方財政計画において財源不足となる場合、その一部を地方債に振り替えて対処するもので、平成13年から平成21年までの、特例措置であり、償還費は100%交付税措置される。
公債費の軽減対策は、現在、国が認めている補償金免除の繰上償還は平成19年から平成21年までとなっており、さらに延長され、条件が緩和された場合は再検討する。

国と自治体

総選挙結果と町政対策

町長：国への働きかけが大きな課題

犬塚 今回の選挙は「政権選択・政権交代」の選挙で民主党の大勝利となった。私は率直に言って、一種の危うさを感じた。民主党のマニフェストを考えると、地方に対しても国民に対しても、実現可能



犬塚 齊 議員

とは考えにくい。国から地方への「ひもつき補助金」を廃止して、基本的に地方自治体が自由に使える「一括交付金」として交付するなどと言っているが不明だ。
宇美町として今後国に対する活動をどのようにするのか、現在の予算等に影響はないのか、県と町での対応策はどうか。
町長 新政権下、先の見えない不安はある。地方6団体が、鳩山代表に申入れをしたが、町は、政権の政策

実施のなかで検討していきたい。
国にどう働きかけるかが大事で、周辺町長会で一緒に行動すべきではないか。旧来の陳情政治は受け付けないとも報じられており、どのように政権とつながりを持っていくかが課題となっている。



マニフェスト

委員会報告



議長メッセージ

村山 敏男 議長



地方分権の推進に伴う地方議会のあり方、住民感覚に基づく議会運営等を図るため、多くの地方議会で改革論議が行われています。

地方分権、財政難などにより、これほど地方議会が町民代表として、町民の声を議会に反映させ、町民に還元することが求められているときは



ありません。

町民に即して信頼される議会とするにはどうすべきか、前例や先例主義でなく議会制度の原点に立ち返った検討を行うべく取り組みが必要です。その意味で改革論議を進めると同時に、できることから少しでも実行に移すことを今後進めていきます。

総務常任委員会

- 委員長 中市和博
- 副委員長 山野芳則
- 委員 岸本光男
- 委員 犬塚一齊
- 委員 後藤ひろ子
- 委員 古賀

学校教育課 学校の耐震化進む

宇美小学校の管理教室棟耐震補強工事は6月4日～9月30日で、体育館は6月26日～10月30日で工事を行う予定。

宇美東小学校体育館耐震補強工事は6月26日～10月30日で工事を行う予定。



耐震工事を行った校舎



「韓国少年の翼」

第14回少年の翼事業

8月4日から3泊4日で、小学生9名、中学生5名、高校生1名、団員15名で韓国扶餘研修交流の旅の報告を受けた。

「子ども読書活動推進計画」の策定状況と図書館利用状況等や社会教育関係事業の説明を受けた。

社会教育課

町の重要な問題を調査・研究

厚生常任委員会

委員長 松下弘毅
副委員長 石川義一
委員 藤野莞嗣
委員 垣内京子
委員 鳴海圭矢

住民課

定年除く離職者対策

国民健康保険税の減免規則が改正された。震災、火災、盗難などまた、失業や入院による収入減が対象となる。それぞれ所得額によって減免額が変わる。平成20年度決算において、老人保健特別会計、後期高齢者医療保険特別会計ともに黒字ではあるが、更に、医療費削減の取り組みが課題である。



子どもの登下校時の見守り

健康福祉課

女性特有のがん検診

子育て支援の一環として、「女性特有のがん検診」が推進され無料クーポン券が発送された。全てのガンによる死亡者数は年間30万人を超えている。

早期発見、早期治療が極めて重要。検診受診率の向上を目指すものである。



女性特有のがん検診無料クーポン券

環境課

もえるごみ袋ミニの作成

分別収集が進み、もえるごみが減量したため、町民からの要請により、もえるごみ袋のミニサイズを作ることになった。10月下旬の発売を予定している。

建設常任委員会

委員長 白水英至
副委員長 藤木 匠
委員 安河内 周一
委員 西依 和彦

建設課

通行車両の安全確保

早見く障子岳線・舗装代替工事（国庫補助事業）21年3月完成予定。
平成21年契約報告・町道早見く障子岳線地質調査業務委託外2件。
明治町区集会所運動広場の特定公害復旧測量地質調査業務委託事業。
町道山の神1号線舗装代替工事外7件。

地域振興課

張り紙のない美しい町

（国庫補助事業）屋外広告物簡易除去委託事業平成22年1月完了。
JR宇美駅前自転車駐車場夜間管理委託事業平成22年7月終了。

九州北部豪雨災害報告の主なもの

障子岳5丁目・土砂崩れ・ゆりが丘4丁目護岸陥没外10件。
上北川橋下流護岸崩壊の家屋流出、未広区公民館上流護岸崩壊、道路陥没外8件。
桐ヶ坂上池（神山手団地）導水路・管理道路・法面崩壊。
割石川、今山2号堰頭首下流、護岸ブロック陥没外4ヶ所。

農地への土砂流入・土砂堆積・畦畔崩壊・水路、道路破損等、宇美町全地区104ヶ所。
林道大久保線、路肩崩壊・法面崩壊等4ヶ所外2林道10ヶ所。



災害現地



みんなの広場

祭りでまちづくり！ 「うみこい祭り」開催♪♪

宇美町には、先達によって育まれた歴史と伝統を誇る独自の文化があります。

それを継承していくことはもちろんのこと、私たち住民の自発的・積極的な文化活動を推進することで「新たな宇美町文化の創造を目指す」ことも大切です。

今回、「YOSAKOI | かすや祭り」の協力を得て、「よさこい」などのチーム踊りに関心が高い、宇美町の青少年に特に参加を呼びかけ、自分たちで祭りを創り上げていく楽しさを知ってもらうとともに、今後、若い人たちが地域の中で役割や責任を持ち、地域行事やまちづくりに積極的に参画するための糸口として「うみこい祭り」を開催しました。

うみこい祭り実行委員会



議会からのお知らせ

議会を傍聴しませんか！

議会は年4回(3月・6月・9月・12月)に定例議会が開かれます。
複雑な手続きは必要ありません。
役場3階の傍聴席入口で住所・氏名を記入し、ご入場ください。
次回の定例議会は、12月初旬に開会予定です。

※ 詳しくは11月下旬に宇美町議会事務局(TEL092-934-2248)までお問い合わせください。

議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしております。
宇美町内の子育てを応援します。写真募集中!!

委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	議長
鳴海圭矢	山野芳則	藤木匠	安河内周	松下弘毅	古賀ひろ子	村山敏男

ルールを守って明るい選挙

贈らない！ 求めない！ 受け取らない！ こんなものもいけません！

 葬儀の花輪、供花落成式、開店祝の花輪	 当選のお礼	 町内会の集会や旅行などの催物への寸志や飲食物の差入	 秘書等が代理で出席する場合の結婚祝 葬儀の香典	 入学祝・卒業祝
 病気見舞い	 お祭りへの寄附や差入	 暑中見舞い 年賀状	 地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差入	 お中元・お歳暮